

外国人住民と共に生きる地域づくりのための意見交換会(深谷市)

開催報告

【日 程】 平成26年1月21日(火) 13:00~16:00

【会 場】 深谷公民館(深谷生涯学習センター)1階会議室(深谷市仲町20-2)

【参加者】

参加者 27名(日本人17名(行政関係者8名、その他9名)、
外国人10名(ペルー協会埼玉7名、その他3名))

関係者 8名(深谷市3名、協会3名、県国際課2名)

【内 容】

時 間	内 容	概 要
13:00-13:10	挨拶	
13:10-13:30	基調説明	在住外国人の状況や、外国人支援制度について説明。
13:30-14:00	パネルディスカッション (進行:埼玉県国際交流協会) ○上田 孝氏(深谷市自治会連合会深谷支会 緑ヶ丘自治会長) ○門 美由紀氏(立教大学講師、社会福祉士) ○ペナロサ カティア氏(ペルー出身) ○大麻 治子氏(県協会外国人相談員)	外国人や地域で活動する自治会関係者などのパネリストが、困っていることや、日本人と外国人が共に地域で生活していくために、これからどのような取り組みが必要かを話し合う。
14:00-14:15	休憩・移動	
14:15-15:00	グループディスカッション テーマ:『日本人と外国人も暮らしやすい地域 づくりのために、どんな取り組みをしたらいいだろ う』	参加者全員が、8名程度のグループに分かれて話し合う。
15:00-16:00	振り返り	グループで話し合った内容を、会場全体で振り返り。

【アンケート(一部抜粋)】

- ・日本人と同じ相談であっても、日本語が分からないために 1 つの問題が大きくなってしまいうことに改めて気づかされました。行政として、身の周りの生活面のことだけでなく、保険・年金・税金・納税のことなど、外国人住民に対しても説明責任を果たせるよう、努力していかなければならないと感じました。(行政関係者)
- ・今後の自治会運営において、どのような対応を考えていけば良いかヒントを与えてもらったので、活動に生かしていきたい。(自治会関係者)
- ・とてもいいテーマだと思います。日本語の勉強はとても必要。病院に行く時にとっても困ります。(原文スペイン語。外国出身者)
- ・とても役に立ちました。日本人が外国人に興味があるということは知りませんでした。また参加したいです。ありがとう。(原文スペイン語。外国出身者)
- ・このセミナーを開いていただきありがとうございます。日本人と外国人と一緒に頑張ればいい地域になります。(原文スペイン語。外国出身者)
- ・なぜ日本人と交流がないのだろう？日本語の問題？習慣が違うから？私は日本人の友達があまりいないから、誰も助けてくれる人がいない。やはり日本人と交流しなければいけないと思いました。(原文スペイン語。外国出身者)

【講座の様子】

